

睡眠障害カンファランス

* 日本医師会生涯教育 CC20「不眠」を1単位となります。

日時 2018年 11月 21日(水)
第一部:17:45~19:00
第二部:19:15~20:30
*第一部、第二部の
内容は同じです。

場所 沖縄県立 八重山病院(新病院) 2F講堂(予定)
(〒907-0002 石垣市字真栄里584-1) *裏面に地図あり

謹啓

残暑の候、先生に於かれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、不眠はcommon symptomであり、精神科や睡眠の専門医だけでなく、患者さんから不眠の訴えを聞く機会が多いと思われます。しかし実際には不眠診療の疑問などを解消する機会が少なかったとお聞かしています。

また、平成30年度診療報酬改定に伴い、ベンゾジアゼピン受容体作動薬を長期処方する場合の処方料・処方せん料が新設され、不眠症の薬物治療を取りまく環境は大きく変わってきております。ただし、今回の改定内容では、以下のいずれかに該当する医師が行った処方又は当該処方の直近1年以内に精神科の医師からの助言を得て行っている処方については、向精神薬長期処方に該当しないと定められております。

ア 不安又は不眠に係る適切な研修を修了した医師であること。

イ 精神科薬物療法に係る適切な研修を修了した医師であること。

当会は、ベンゾジアゼピン受容体作動薬の適正使用の推進を目的に【不安又は不眠に係る適切な研修】として睡眠障害に関して実臨床に役立つ情報をご紹介いただく機会として企画しました。

お忙しい中とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

司会

第一部：沖縄県立八重山病院 内科
第二部：やしのきクリニック 院長

村井 俊介 先生
松尾 和彦 先生

特別講演

その睡眠薬、本当に大丈夫ですか？ —長期および高齢者への処方の安全性を考える—

京都第一赤十字病院 心療内科 部長 名越 泰秀 先生



●軽食をご用意しております。

なお、国公立等の施設にご所属の先生方におかれましては、事前にご所属施設の規則等をご確認の上、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

共催：八重山地区医師会／八重山地区薬剤師会／沖縄県薬剤師会／エーザイ株式会社